

おかげさまで、蘇州駐在員事務所が、開設5周年を迎えました。

平成23年9月6日から9日まで、5周年記念「中国・蘇州 経済ミッション」を派遣。蘇州市人民政府や蘇州市吳中区人民政府との会見式が相次いで行われ、熱烈歓迎を受けました。



曹福龍 蘇州市人民政府常務副市長

9月8日には蘇州市において「蘇州駐在員事務所開設5周年記念レセプション」を開催いたしました。蘇州市人民政府・曹福龍 常務副市長、日本国駐上海総領事館・平木場弘人 首席領事、国際協力銀行・井本裕 西日本総代表をはじめ、地元政府関係者や現地日系企業の方々など、総勢約400名の皆さまにご出席いただきました。第一部として、「中国ビジネスセミナー」を開催。日本通運の中国現地法人から講師をお招きし、中国国内及び蘇州エリアの物流事情について、ご講演をいただきました。

第二部の「懇親会」では、当行頭取兼CEOの服部が、「当行が構築した有数のネットワークを活用し、皆さまのお手伝いをするとともに、蘇州との経済交流を深めていきたい」と挨拶。

当行は中国・蘇州との“強い絆”のもと、これからもネットワーク先との連携を強化し、お取引先企業に対して価値のある情報を提供してまいります。



当行独自のネットワーク拡大を加速、アジア・チャイナビジネスのサポート力を強化しています。

平成23年7月7日、グローバルに展開されるビジネスをお手伝いするために、**国際協力銀行**と提携。また7月27日、中国国内での物流や通販ビジネスなど、お取引先の中国進出をサポートするために、**日本通運**と「業務協力協定」を締結しました。日本通運が、海外ビジネスサポートで金融機関と提携するのは初めてで、当行も総合物流会社との提携は初めてとなります。

さらに、9月2日には、中国大手2銀行の**中国工商银行**（本店北京・中国最大の店舗網を持つ）と、**交通銀行**（本店上海・1908年創設の最も古い歴史を持つ）と提携しました。このほかにも、人民元決済ニーズに、より機動的にお

応えるために、**中国銀行**（本店北京・現地金融機関の中でも貿易・外為業務に長い経験を持つ）の東京支店に人民元決済口座を開設するなど、「アジア・チャイナビジネス」のサポート体制を強化しています。



中国工商银行（上海支店）



交通銀行（本店）